

卓越した業務ノウハウ(PMスキルなど)の次世代への継承方法【会場】（4122163）

失敗プロジェクトによる負の連鎖を断ち切るために、『成功するPMのノウハウをどう継承したら良いか』について、現存する様々な継承法と独自に考案した『ものがたり化』による継承法を登場させ、楽しみながら学びます。『事例を交えた講義形式』と『楽しくユニークな演習形式』で学べるように構成してます。一方的な講義ではなく、継承法への理解を深めながら、受講者同士の対話を通じて、現場で実践できる『失敗しないPM人材育成』法のアイデアをお持ち帰りいただけます。

開催日時	2022年6月13日(月) 10:00-17:00
カテゴリー	共通業務（契約管理、BCP、コンプライアンス、人的資産管理、人材育成、資産管理）・セキュリティ・システム監査 ヒューマンスキル
講師	吉野均 氏 (元富士通株式会社 デジタルナレッジ推進部) 富士通にて主に金融機関向けプロジェクトを様々な立場（担当SE、プロジェクトリーダー、プロジェクトマネージャー、プロジェクト責任者）から多数経験。60歳再雇用を契機として富士通ナレッジハンターとして現場力・実践力といったナレッジの継承活動に取組み、その活動を通してユニークな『ものがたり継承法』を確立。退職後、これまでの経験を活かし、セミナー講師として登壇する傍ら、2022年4月からPMAJにてPMノウハウ研究会SIG（略称『ものがたり』研究会）を立上げ活動中。
参加費	J U A S会員/ITC : 33,800円 一般 : 43,000円（1名様あたり 消費税込み、テキスト込み） 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（日本橋堀留町2丁目ビル2階）
対象	『優秀なPMを育てたい』とお考えの管理者・人材育成部門の担当者 『自分のノウハウをきちんと後輩に伝えたい』と考えているリーダー・マネージャー 中級
開催形式	講義・個人演習
定員	20名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
特記	・お申込み後マイページより受講票をダウンロードして内容をご確認ください。
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態

会場のみ（オンラインなし） [【Co-lab-po（2 階会議室）施設利用にあたっての取り組み】](#)

■テキスト

当日配布

■開催日までの課題事項

特になし

失敗プロジェクトによる負の連鎖を断ち切るために、『成功するPMのノウハウをどう継承したら良いか』について、現存する様々な継承法と独自に考案した『ものがたり化』による継承法を登場させ、楽しみながら学びます。『事例を交えた講義形式』と『楽しくユニークな演習形式』で学べるように構成してます。一方的な講義ではなく、継承法への理解を深めながら、受講者同士の対話を通じて、現場で実践できる『失敗しないPM人材育成』法のアイデアをお持ち帰りいただけます。

<内容>

第1章 プロジェクト成功ノウハウの継承について

1.1 PMノウハウの継承が必要な背景

★演習1：アイス・ブレイク：失敗を繰り返す原因は？

1.2 事例から学ぶ成功の秘訣『世代反復型ノウハウ継承モデル』

第2章 PM成功ノウハウ継承の現状と課題、解決への道筋

2.1 継承すべきPM成功ノウハウとは

2.2 PM成功ノウハウの現状を

『世代循環型ノウハウ継承モデル』にマッピング

2.3 PMノウハウ『座学での継承』の現状

★ミニ演習：『座学で継承』の良い点と限界

2.4 PMノウハウ『経験での継承』の現状

★ミニ演習：『経験で継承』の良い点と限界

2.5 PMノウハウ『疑似体験での継承』の現状

★演習2：ケースメソッドの良い点と限界

2.6 解決への道筋・PM実践力の『見える化』と『疑似体験で継承』

第3章 PM実践力の『見える化』と『疑似体験での継承』の施策

3.1 自ら学び、学ばせる『ものがたり化』継承法

★『ものがたり継承法』確立までの一端を「ビデオ」でご紹介

3.2 『ものがたり継承法』適用事例の紹介

3.3 『PM実践力の『見える化』を『ものがたり』実例で体感

★ミニ演習：『ものがたり』本文でPM実践力を体感

3.4 PM実践力を磨く疑似体験型・研修の効果を体験

★ミニ演習：『PM四択問題』の疑似体験

★演習3：『PM四択問題』演習が有効となる条件

3.5 小さな一歩から始めよう『ものがたり継承法』の導入

★演習4：『ものがたり継承法』運用プロセス疑似体験

第4章 まとめ

★演習5：『継承法』実践への第一歩

<受講者の声>

- ・ “ものがたり” という発想が面白かった。
- ・ 知識継承の方法について具体例も含めて学ぶことができた。